

旭川印刷製本工業協同組合広報誌

プレツシユ

Asahikawa Printing and Bookbinding Industry Association

2018.1 / Vol.224



地域社会に根ざし
活力あふれる印刷産業の未来を
共に創造します。

発行／旭川印刷製本工業協同組合

旭川印刷

検索

「地域に関わり、地域に支えられ」

旭川印刷製本工業協同組合 理事長 井田 多加夫

明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、やはり大きい第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会。全道大会とはいえ、参加者は道内にとどまらず、遠くは九州佐賀県、四国香川県などからも参加をいただきました。全員の力を出し切り、また、行政や関連業界の方々の力添えもいただきながら全うすることができました。感謝を申し上げます。

大会三日間は天候にも恵まれました。恵まれすぎた、というと贅沢なのかも知れません。

暑さで口も聞けなくなるほど疲れた記念ゴルフ。用意周到に準備した記念講演。最後のラストパートで一気に間に合わせ厳肅に執り行われた記念式典。記念パーティは知恵を出し合って手づくり感ぶんぶんの大団円にまとめ上げた。旭川地域の印刷業界は、こんなにも才能と活力にあふれているのか。今、正に格闘している厳しい時代を乗り越えられないはずがない。

涼しくなった九月、「市民と集う技能フェスティバル」に今年も参加した。提供イ

ベントは「卓上カレンダーをつくってみよう」だ。簡易断裁機と穴あけ機を持ち込み、リング式のカレンダーをつくるというものだ。昼食もままならないほどの人気ブースとなり、たいへんだが、やり甲斐があるという。体験してくれた小学生のうち、何人かは、将来、地元印刷業界で活躍していくことを期待します。

次に、いま取りかかっている案件で「知的財産権」について触れます。

デザインが入ってくる業務の入札の多くは「成果物の著作権は発注者に属する。」との条件がつきます。一方、この条件は知的財産基本法の趣旨(活力ある経済社会を実現するため)に、そもそもそぐわないのではないかといわれてきました。

本年も旭川地域の印刷業界は関連業の皆さまの力を借りしながら共に前進します。

行政、商工会議所、金融機関の皆さまには引き続き指導、ご支援をお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

作権は発注者に属する。」との条件は削除されていくものと思います。

旭川印刷製本工業協同組合 役員名簿

相談役	相談役	相談役	顧問	監監	監監	理事同委員	理事同委員	理事同副委員長	理事同委員	理事同委員	理事教育・親睦委員長	理事同副委員長	渡辺辰美	利根川嘉子	坂野茂義	中村裕一	井田多加夫
得永三則	田村頃三郎	田村忠	宗万忠	伊林克泰	谷川敵	中野英二	中村國昭	中野英二	(株)大和印刷(株)	(株)あいわプリント	(藤田印刷株)	(株)山紀	(株)あいわプリント	(株)総合企画	(株)ドルック	(株)井田印刷工房	(株)植平印刷
(株)旭川アートプロセス	(株)総合企画	(株)総合企画	(谷川印刷株)	(東信印刷株)	(旭川カーボン印刷株)	(旭川カーボン印刷株)	(旭川カーボン印刷株)	(旭川カーボン印刷株)									
副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	副理事長	齊藤啓一	齊藤啓一	齊藤啓一	齊藤啓一	齊藤啓一
(株)井田印刷工房	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)総合企画	(株)植平印刷	(株)植平印刷	(株)植平印刷	(株)植平印刷	(株)植平印刷

組合トピックス

Topics



旭川市中堅優秀技能者として **(株)総北海 中出直樹さんが表彰**



優れた技能を有し、後進の指導育成や技術水準の向上、さらに旭川市の産業振興に寄与した技能者に与えられる「旭川市中堅技能者」に印刷業界から株式会社総北海に勤務の中出直樹さんが上川地方技能推進協議会より選出され、表彰されました。

11月10日（金）午後6時よりアートホテル旭川で開催された「技能を讃える集い」において、井田理事長をはじめ、祝福に駆けつけた同僚や関係者の前で披露されました。

今後のご活躍に期待をしています。



写真／旭川市中堅技能者として表彰を受けた中出さん（右）とお母様。（技能を讃える集いにて）



谷川印刷株式会社
代表取締役社長 谷川 敏 様

永年に渡り、地域印刷産業の発展と地域社会への貢献にご尽力されたことを讃え、平成29年度の印刷功労者として表彰されます。

平成29年度 印刷功労者表彰

第31回 北海道情報・印刷文化典

旭川大会の開催を終えて

開催日程／平成29年7月7日～9日

7日／記念ゴルフコンペ 8日／堀江 貴文氏 記念講演／式典・記念祝賀会

9日／エクスカーション

堀江貴文氏 記念講演

「北海道印刷工業組合さんすごいです！」

ほくの地元に堀江さん呼んでくれました！ そして！ 当日パンフレットを担当しました！ 堀江さんの写真を扱う日がくるとは正直思ってなかつたな…。光栄です！ すごく有意義な講演会でした！ 堀江さんはどこでも堀江さんだわ」（地元で活躍するデザイナーのブログから）

少年のように真っ直ぐに喜びを表していただけだと主催者としては実にやりがいがあるというものです。

以前、東京でホリエモンの講演を聴くことができた。終わりに際して薦めた本がアドラーの「嫌われる勇気」だ。もう少し早く読んでいたなら、自分の人生はもう少し質の高いものになつたはずだと自身に言わせている。

ホリエモン講演を旭川地域の皆さんに

も是非聴いて欲しい。その思いを実現するチャンスが廻ってきた。一年前より狙いを定め、全印工連の皆さま方にも助けをいたきながら旭川大会記念講演の講師に迎えることができた。

もちろん、当日までスンナリとことが運

んだわけではありません。ホリエモンのボスターとチラシの校正に一ヶ月ほどかかるてしまい、札幌での新年交礼会では先にそこのポスターとチラシを配布する算段が狂い、結局、大会ポスターとパンフレットが先になるという世にもフツーな始末になつてしましました。

ホリエモンが何をしたかったかについては、大会が終わって氏のブログで旭川での講演について触れており、知るところとなつた。四年連続で参加していた宮崎のトラ



イアスロンに今回も参加したかったのだ。

ところでホリエモンの講演は何が違うのか。私の考えはこうだ。氏の講演は聴く努力が必要ない。他の講演だと一生懸命聴

こうと頑張つたりするが、氏の講演は聴く努力がいるのだ。ボーッとしていてもやはり聞いているのだ。

舞台の袖から、氏の講演を聴くことに

した。途中、式典会場の様子を見に行つたりしているので、全てを聞いているわけではない。氏の前日の旭川うまいもの巡りから話は始まつた。ただ、私はグルメではない。この話で時間がすぎてはマズイぞーといつた余計な心配をよそに、じわじわと調子があがつてきた。

印刷業界のことにも触れ、「紙の本が売

れない」というのは間違いた。電子本が出で紙の本が売れるのだ。原本は読まずに本棚に飾る。本はファンション・アイテムだ。教養をひけらかすためにある「これでいいんだ」と氏は主張する。また、「最近は価値観が変わり時間が大切だ。早く読める本が値のある本となる」。その証拠に「私の本は値段は安くないが、30分で読めるのによく売れるのだ」という。

愈々、世の中の動きを取り上げながら、緊張感とともに盛り上がりを見せていく

た。期待したとおり「素のままのホリエモンだ」。質問時間になる頃にはほとんど絶頂といえる。

ホリエモンの歯に衣着せぬ物言いと、懲

りずに続ける質問者のやりとりは下手な芝居よりはるかに面白かった。

この講演に備えてパンフレット「記念講演のしおり」を配布した。

ここ数年、私どもが地域社会に対してもややろうとしたことは一体なんなのか。そして、この延長線上に今日があるのだと主張させていただいた。

また、講演の運営にはKさんTさんが前面・全面に出てくれました。そして、30名ちかいスタッフの皆さんにも頑張つていただき、スマーズに講演を終えることができました。関係された皆さま方には感謝のほかありません。心より「ありがとうございます」とさいます」。



左から堀江貴文氏、井田実行委員長、鍛冶沢実行委員



記念式典

記念講演会終了後、場所を旭川グランドホテルに移し、記念式典と懇親会が開催された。

式典では、物故者に対する黙祷後、坂野実行委員に続き参加者全員で印刷産

業人網領を唱和し、井田大会実行委員長より歓迎の挨拶、来賓紹介、参加支部の紹介と続き、永年勤続優良従業員表彰の18名に表彰状と記念品が進呈された。表彰者を代表して、株式会社金子シール盛永徒之氏（20年表彰）より、「今後も業界のために尽力してまいります。」との謝辞をいただいた。

金子実行委員より文化典宣言が提案され、拍手にて満場一致で採択された。その後、板倉大会長より次期開催地が発表され、次期開催地の札幌支部の皆さんにカギが渡された。





記念パーティー

式典終了後、場所を隣の会場に移し、記念パーティーが行われた。

北海道の中央に位置する旭川ならではの食材や、ご当地旭川ラーメンや地酒に、参加された皆さんには舌鼓を打っていた。

また、旭川出身の三味線奏者菅野優斗さんによる津軽三味線の素晴らしい音色に会場からは大きな拍手がおこった。お楽しみ抽選会でも、実行委員が思考を凝らしたクイズに会場は一段と和やかに笑顔あふれるひと時となつた。

翌日のエクスカーションも天候に恵まれ、3日間に及ぶ今回の北海道情報・印刷文化典旭川大会は盛大に幕を下ろした。



第31回 北海道情報・印刷文化典旭川大会 記念パーティー



記念ゴルフコンペ

式典前日、7月7日（金）30度を超える猛暑の中、全道からの35名の参加者を迎えてフォレスト旭川カントリークラブで熱戦が繰り広げられました。

あまりの暑さに途中棄権してしまった方も出るほどでしたが、腕自慢の猛者たちにより熱戦が繰り広げられました。

優勝は、予想どおり(有)岳総合製本の岳社長(GROSS 83, HDCP, 13・2, NET, 69・8)で、本人曰く「調整したはずなのに」と言つていましたがしつかりとベスグロもとつていまし

た。準優勝は東洋インキ北海道(株)の藤田一浩社長、3位には阿部綜合印刷(株)の加藤順孝社長となり実力通りの結果でした。

表彰式は、場所をプリンスに移し、かつてない盛り上がりを見せ、岳社長の進行のもと、賑やかに行われました。強かつた日差しに顔を真っ赤にしながらお互いのベストを讃え、夜遅くまで各支部、関連業者の皆様も楽しんでおられました。

本当に熱い熱い一日でした。





ハートネットTVアンコール放送決定!!
NHK・Eテレ 1/22(月)20:00~ (再放送:1/29(月)13:05~)

UDレシピ本

平成29年の報告と今後について

一昨年末に2刷(2,000部)を発行し、昨年は様々なメディアに取り上げられました。

4月、Eテレ『ハートネットTV』で俳優の風間俊介さん、アーティストのAIさんの進行で下田昇兵さんとチーム紅蓮の五十嵐真幸さんが東京のNHKスタジオで対談しました。

5月、旭川市長を訪問し、文字盤を使って会話をしました。

7月、朝日新聞全国版『ひと』に掲載されました。

下田昇兵さんを題材にした児童書『レシピにたくした料理人の夢』(百瀬しのぶ著、汐文社発行)が小学館年間購読家庭向け雑誌『さぴあ』作文コンクール、北海道学校図書館協会指定図書『北海道青少年のための200冊』に選ばれました。

8月、日本テレビ『24時間テレビ』北海道編で紹介され、元日本ハムファイターズ稻葉篤紀さんが絶賛されました。

9月、3刷(3,000部)発行。北海道新聞旭川版



で大きく取り上げられました。

北海道新聞旭川支社のフリーペーパー『ななかまど』(約19万部、毎週金曜日発行)の毎月最終号に、9月よりUDレシピの掲載が始まりました。

現在の下田昇兵さんは自分で物を持つ事も難しくなり、病気が進行しております。それでも2冊めに向けてスタッフとともに準備は進んでおります。年明け1月23日13:30~『おぴった』にてUD料理会を予定しています。

これからも下田昇兵さんのご支援と、レシピ本の販売・購入のご協力を願いいたします。



出来上がったばかりの3刷のレシピ本とともに



西川市長訪問



作家百瀬しのぶさんとNHKで再会

平成29年度 事業主懇談会

新しい印刷産業への「リ・デザイン」とは

日時／平成29年10月20日(金) 午後5時～

会場／旭川グランドホテル

講師／(株)正文舎 代表取締役 岸 昌洋 氏



はじめに

私たち印刷業界は、20年ほど前より右肩下がりで「先がない」と言われ続けてきました。しかし、「先がない」からといつて印刷業から違う業態に変えるのは難しいのが現状です。

現場では印刷機械が廻り、製本機が廻り、それに従事している多くの人がおり、全てを切り捨ててしまうような方向転換はとても現実的ではありません。

そこで、全日本印刷工業組合連合会(全印工連)の臼田会長が掲げたのが「志あふれる印刷産業へ、期待される価値を求める」という会話になつたり、とかく衰退イメージを持つたれている印刷産業ですが、平成27年度の企業活動基本調査速報を見る

て」というテーマです。

私たち印刷業界をはじめ、広く捉えれば、紙屋さん、機械商社さん、メーカー・ベンダーさんといった方々も我々と同じ一連托生ですから「一緒に考えましょう」というのが「全印工連2025計画、新しい印刷産業へのリ・デザイン」です。

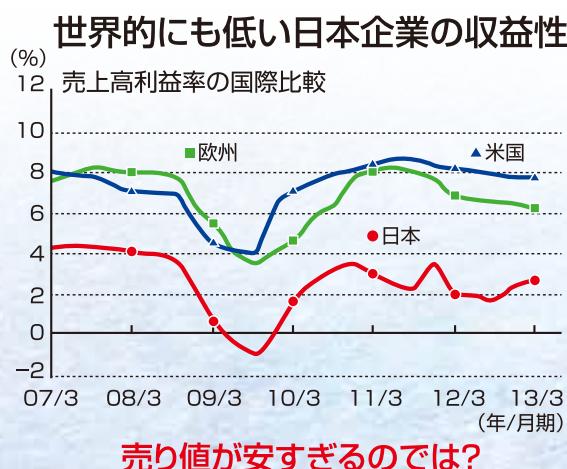
これは10年後に向け印刷産業そのものを定義し直す「リ・デザイン」の必要性について提言するもので、今後業界各社がどのような目標を掲げ社会に貢献していくのか、そのために何ができるのか、これから私たち印刷業界が進むべく具体的な指針となる内容です。

また、印刷産業全体のネガティブなイメージは、日々の営業活動における「機会損失」だけでなく、「採用活動」や「従業員のモチベーション」などにおいてマイナスの作用をもたらしてしまいます。

そこで今後は、「印刷」や「印刷会社」に対する世間のイメージを払拭し、ポジティブなイメージに変えていくため、多様性に富んだ取り組みやアピールが課題となり、それは印刷産業そのものを定義し直す必

新しい印刷産業への「リ・デザイン」

「印刷会社さんは大変でしょう」…。
そんな会話になつたり、とかく衰退イメー



労働賃金が日本だけ突出して低いのかというと決してそうではない。世界的に比較してもわかる通り、日本企業の収益性が低い原因には売り値の安過ぎが考えられる。そのため、良い人材の採用ができない上にモチベーションの低下にも起因している。

10年先の印刷産業の理想形

「人口減少による国内市場の縮小」「拡大しない市場でのシェアの奪い合い」「収益性の低下」という現状の中、いかに収益性を改善できるかは大きな課題です。

情報量の多い現代社会において印刷出荷額や出版・書籍・新聞購読が減っているのは情報の取得手段が時代とともに変化したからとただ嘆くだけでは収益性を改善することはできません。いかに印刷という業態を進化させ、新たなビジネスモデルを創出できるかが重要となります。

かつて、情報を伝える手段が紙しかなかつたから印刷屋をやつた、儲かるから印刷屋を始めた、そんな昭和の時代に起業した先代の想いを踏襲しつつ、近年のように情報を伝える手段が大きく変わった多様化した現状では、新たな時代にマッチするビジネスモデルへと進化させていかなければ生き残りが難しいのは事実です。「それしかできない」「それだけしかやらない」、そんな昭和的思考では今の時代には通用しません。

「それしかできないけど、このような事もできる」、そのような状況にするには、企業のトップが今から何ができるか、どのようにアピールするかを考え、指針を示し、時代からもお客様からも求められる取り組みが必要となります。

「リ・デザイン」のための 5つの2025計画

10年後に向け、印刷産業そのものを定義し直す「リ・デザイン」を確実に推進するため、毎年5つの2025計画の提言があります。

①環境コラボレーション計画

環境庁は、内閣府の指導により環境に配慮していない企業は入札資格からはずしたい意向を示しており、環境対策を行っていない企業は時代にマッチしていないからといって淘汰されてしまいます。

しかし、依然として環境問題に対する無関心さや対策コスト及びメリットに対する不明瞭さなど、できない理由を互いに押し付け合いながら印刷業界内でも環境対策が遅々として進んでいないのが現状と言えます。

本来、環境に配慮しながら事業活動を行なう事は地域貢献という観点からも信赖獲得や企業価値の向上につながります。ISO14001やグリーンプリントイング認定(GP認定)など環境配慮の証として取得しておくことは決して無駄にはなりません。

全印工連では、現状打開のため印刷業界がリーダーシップをとり、GP認定制度普及を基軸に低炭素社会、循環型省資源

社会、VOC排出抑制の実現に寄与すべく、取得率20%を目標に行動計画を掲げています。

(1)環境経営とコストとの関係の正しい認識の啓発、(2)行政とのコラボレーション、(3)企業へのGP認定制度周知活動の活発化、(4)大手印刷会社のGP認定制度取得推進、(5)MISの開発。

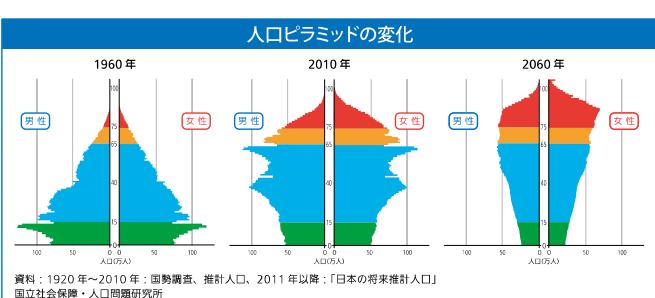
②地方創生・産業クラスター計画

「印刷しかできない」「印刷しかやらない」では、新たなビジネスモデルの創出はできません。従来、市場ニーズや地域の課題に対し、単独でアプローチしていたところをこれから時代は、社内や取引先だけでは補えないところを公的支援を含む外部の技術やスキルをグローバルに見出し、連携・協業活用し合う「産業クラスター」「オープンイノベーション」といった新たな発想が必要となります。さらには地域のまとめ役としての印刷会社を目指し、オープンイノベーションの中核を担う越境リーダーを印刷業界からより多く輩出することも重要な鍵となります。

(1)地方創生産業クラスターへの取り組み説明会の開催、(2)越境リーダーの育成、(3)オープンイノベーションの事例研究。

③女性活躍推進計画

2060年には65歳以上の高齢化率



が40%になることから、人口構成の変化とともに労働力の減少が見込まれています。

その状況に対して女性や定年を迎えた方達が活躍できる環境づくりが必要となります。

特に女性は出産後の就労機会が少なく、公的にも企業にも支援制度がないため、この対応を待つではなく企業が率先して支援する努力が必要になってきます。今後、労働人口が減少する中、働きたい人が働けない状況では人材確保がますます難しくなってしまいます。多様な働き方ができる人事・雇用制度の見直しなど社員の生活環境が変わっても安心して働けるような工夫が必要です。

全印工連では、多様なライフスタイルに対応した柔軟な雇用形態の開発を進め、働き女性はもとよりすべての人が働きやすい環境を提供すると同時に、ジョブシェアや多能工化などの生産性向上を進め、働き組みが必要となります。

やすさと高生産性を両立する産業へと進化させることを目標に実現に向けた行動計画を掲げています。

(1)出産後の復職率を高めるとともに地方と東京の格差をゼロにする、(2)労働分配率を50%以下にする、(3)一人当たり売上高を2015年比で向上させる、(4)働きやすさの指標となる統計データを収集し、「一般事業主行動計画」を統計基礎データとし定期的に調査する。

④ダイバーシティ計画

「ダイバーシティ」とは活用する一般的に多様性を意味しますが、企業・組織でのダイバーシティとは「多様な人材を積極的に活用する戦略」にあたります。

それは、従来の企業内や社会におけるスタンダードにとらわれず、多様な属性（性別・年齢・国籍）や価値観・発想力を取り入れることで、ビジネス環境の変化や多様化する顧客ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、企業の成長や個人の幸福につなげよう。



うとするもので、次世代ビジネスのキー ワードでもあります。

全印工連では、「情報保障」の概念を社会に定着させ、行政、企業、学校教育、観光産業などの基幹産業機能における情報伝達分野において「合理的な配慮」の完全実施を目標に実現に向けた行動計画が立てられています。

(1)情報保障ガイドラインの策定、(2)印刷業が情報保障の担い手であることの周知徹底・広報活動、(3)NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会など外部の取り込み団体との連携強化、(4)情報保障ガイドラインを活用したセミナーの実施。

⑤CSR人づくり計画

一般的にCSRとは企業の社会的責任をいいますが、本質的には「企業活動そのもの」と言つても過言ではありません。CSRを基準に就職活動をしている学生や金融機関でも企業評価に取り入れ始めています。環境対策と同様にしっかりと取り組んでいく必要があります。

CSRへの取り組みでは、「広い視野を持つた人材の育成」「経済価値の向上」「社会価値の向上」「企業価値の向上」を目的に企業の持続的成長の人づくりを基本とし、お客様や金融機関に広く知つてもらう他、社員に対しても自社の取り組みを理解・共有しながら進めること

が大切です。

全印工連では、印刷業はCSR先進業界として日本のCSRをリードし、地域社会や地球環境の持続性を意識した経済循環の牽引役を担うと同時にこれから日本社会を担う地域人材の育成に貢献しています。

(1)認定企業の拡大、(2)他組織とのコラボレーション、(3)CSR普及・啓発のための推進制度づくり。

て実現に向けた行動計画を立てています。

《2025年のマクロ指標及び数値予測》

(1)経済成長率 平均年0.5%

産業戦略デザイン室予測値は2016-2025の年平均0.5%

(2)人口4.7%・生産年齢人口7.8%減少

【総人口】2015年:126,597千人⇒2025年:120,659千人／減少率:-4.7%

【15~64歳人口】2015年:76,818千人⇒2025年:70,845千人／減少率:-7.8%

(3)媒体のデジタル化が更に進展

- 電子書籍市場は4年間で2.4倍、3,340億円に成長と予測される。
- スマートフォン市場は成熟化しつつある。
- 2020年にはインターネット広告市場は広告市場全体の約30%に達する。

(4)印刷・同関連業は5年間で19.7%減

(5)2025年の印刷出荷額は28%減と予測

(6)2025年の印刷業の姿

出荷額	△28%	3兆9,680億円
事業所数	△31%	18,750社
1事業所当たりの売上高	+3%	2億1,162万円

リコージャパン株式会社 印刷組合向けセミナー

講師／株式会社スイッチ 鷹野 雅弘 氏

5月30日リコージャパン株道北営業部3階にて、印刷組合向けのセミナーが開催されました。

講師には株式会社スイッチの鷹野雅弘様に来て頂き、InDesignについて90分の講演をお願い致しました。

6社12名の参加をいただき、満足、大いに満足等の感想をいただき、InDesignの運用スキルアップのために、インデザインのすべて、ぶつちやけ話等も、もう少し聞けたらなど90分では足りず、第2、第3弾を期待する声も聞かれました。

また、当日はセミナー終了後、リコー様のPODのサンプルも展示されておりました。



色が奏でる不思議な効果

誰しも、好きな色と嫌いな色があります。若しくは、その時々の気分によって好ましく感じる色と苦手に感じる色があるはずです。

色彩は、太陽から地球に注がれる光エネルギー(電磁波)の一部で、私たちが目にしている色彩は、光の電磁波エネルギーからのメッセージなのです。目から入った光の情報は電気信号として脳に伝わり、色として認識すると同時に様々な気配やエモーションを生み出します。このとき脳の中の扁桃体や海馬という部分から多くの感情が生み出されます。同じ色見ても人によつては心地よく、人によつては不快感を覚えます。また、同じ人でもその日のコンディションによって、色に対して抱くイメージは変わり色の情報は人の心身に様々な影響を与えていきます。

今日、何気なく身についた洋服の色は、実はあなたの潜在的な感情と結びつき今日のコンディションに同調しているはずです。何となく赤い服を散遠してしまう、つい緑のシャツを選んでしまう。そんな時は、あなたの心身から何らかの信号が発せられていると考えられます。

また、セミナー終了後、リコー様のPODのサンプルも展示されておりました。

が上手で、常にファッショングヘアメイクで普段からカラフルな色使いを実践している、男性はどうしても地味な色のファッショニングになります。職場の環境がモノトーンやダークカラー中心であることも影響している。オフィスや工場では作業効率が優先されますから、カラフルな空間づくりは難しいかもしれません、アクセントに淡いピンクの花を飾つたり、照明の色を暖かみのあるオレンジにするなどほんの少しの色の工夫でストレスや疲れを軽減出来る環境をつくりだすことができます。

人間にとって一番好ましいのは、自然光の中で様々な色を眺めることであり、どの色がいい、悪いではなく、バランスよくいろいろな色を目にして身に着けことが、人間本来の生体機能を整えることがあります。

季節は冬、自然の中にも街にも、明るい光と色が溢れています、仕事の合間や休日はカラフルなシャワーを浴びて、新しいパワーを充電してはいかがでしょう。





講師:松永 邦愛氏

(株)メディアテクノロジージャパン
BI統括部IJビジネスデザイン推進特命担当



セールス部会セミナー

日時:平成29年11月20日(月) 15時30分～17時

場所:旭川地場産業振興センター

テーマ:「先を読む! デジタル印刷の活用と未来」

セールス部会は11月20日、午後3時30分より「先を読む! デジタル印刷の活用と未来」と題し、株式会社メディアテクノロジージャパンの松永邦愛氏を講師に迎えセミナーを開催した。会場は旭川地場産業振興センター。組合企業、関連会社から約40名の参加があった。

デジタル印刷の歴史を振り返るところから始まり、地方の印刷会社が大都市の仕事を取り込むため行つたM&Aの事例紹介、拡大を続いている印刷通販のビジネスモデルと今後の課題をお話いただいた。セミナー終了後、午後6時30分より市内3の7「亀吉」にて懇親会を開き、こちらも盛会であった。



第18回 旭川技能フェスティバル

参加
報告

《開催日》2017年9月10日(日)／10:00～14:30

《会場》ポリテクセンター旭川(旭川市永山8条20丁目)

《主 催》北海道旭川地方技能士会

《後 援》上川総合振興局・旭川市・旭川商工会議所、他

《参加者》中嶋 稔(東洋印刷・技能士会会員)・鍛治澤直樹(あさひ印刷)・砂田正幸(すなだ製本)
外山敏樹(プリントファクトリー)・嵯峨美智子(組合事務局)



昨年も旭川市産業振興課より依頼があり参加いたしました。今回は、砂田氏と外山氏におおよそ考えていただきました。

今までトートバッグにシルク印刷、観光名刺の台紙に名刺印刷等と印刷することがメインでしたが、今回はすでに印刷したものを持ち込み「卓上カレンダーを作つてみよう」と題して小中学生に簡単な製本をしてもらいました。

面付けされたA3の用紙2枚を四つに折り、四方を切り(これは万一のことを考え砂田氏が行いました)、用意した台紙と共に穴を開け、リングを付けるという作業でした。小学生には難しいところもありましたが、手伝ってもらいながらも出来上がると一様に驚き喜んでいたのがとても新鮮でした。

また本年も行われると思いますので組合員諸氏のアイデアをお願いいたします。



技能士とは

長年にわたり技能の研鑽に励み、国が実施する技能検定に合格した人たちに与えられる「称号」です。私たちは次代にふさわしい技能士を目指し、技術の習得に努めるとともに自らの社会的・経済的地位の向上と技能を重視する社会の実現を目指しています。

第18回パークゴルフ大会

9月24日(日)、第18回パークゴルフ大会を嵐山パークランドにて開催致しました。

秋晴れの中、組合員と関連会社様より、8組31名のご参加を頂き親睦を深め合いながらパークゴルフを楽しみました。

男性の部優勝は昨年に続き、(有)東洋印刷・中嶋様、2位は(株)タキザワ・瀬野様、3位は、(株)ドルツク・小野様、女性の部優勝は(株)アートプロセス・得永様、2位は(株)アートプロセス・新田様、3位は(株)総北海滝口様でした。ベスグロ賞は(有)東洋印

刷・中嶋様が受賞致しました。

また、来年度もぜひご参加頂ますようお願い致します。



FUJIFILM
Value from Innovation

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

支店長 竹中 知久

《北海道支店》

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目1番地 富士フィルムビル
TEL.011-241-9325 FAX.011-241-9326
ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

SCREEN

ACHIEVE
THE EXTRAORDINARY
IN PRINT

SCREENは本年も、印刷業界のさらなる発展を全力で支援してまいります。

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

北海道営業所 / 011(726)0707 www.mtnj.co.jp

謹賀新年

ビジネスを
変革する、
この表現力。

RICOH
imagine. change.



RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s

リコージャパン株式会社 〒060-0807 札幌市北区北7条西2-8-1 札幌北ビル
TEL.011-700-5505 FAX.011-700-5530

北のまち新聞社



●毎週火曜日発行
●1ヶ月購読料／1,260円(税込)
●1部／350円(税込)

購読・写真の問い合わせは ☎ 0166-27-1577

あさひかわ新聞
WEEKLY ASAHIKAWA

〒070-0038 旭川市8条通6丁目



印刷機材の総合商社

共同印刷機材株式会社

旭川出張所／旭川市8条通20丁目左9号

電話 (0166)35-8668番・FAX 35-8678

本 社／札幌市中央区北1条西18丁目

電話 (011)611-7221

出 張 所／函館

世界初、ビジネスを拓げる
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

ニ刃流

DAIMIC GROUP
DAIMIC CORPORATION

Thermal Duplicator TDP-750/TDP-580

Thermal Duplicator TDP-459II/324II

環境にやさしい
完全プロセスで、複数物を1
イージーメンテナンスで手間いらず
経営にもやさしい
消耗品がなく、コストダウンが可能

三美技術株式会社代理店
札幌支店 北海道札幌市中央区南3条西10丁目1001-5 福山南三条ビル ☎011-281-1991

環境保全のための社会貢献を致します

一産業廃棄物処理業許可一

R 株式会社リプロワーク
ReProWork

本社・工場/石狩市新港中央3丁目750番地3 TEL (0133)64-4311

北見営業所/北見市豊地22-5 TEL (0157)36-0182

グループ会社/株式会社アシスト 野付郡別海町別海14-1 TEL (0153)75-0811



印刷機材の総合商社

株式会社光文堂

■札幌営業所／札幌市中央区南5条西14丁目4番20号
ひふみビル1F
☎ (011) 551-8506

www.toyoinkgroup.com

生活文化創造企業

私たちは、世界の人々の豊かな生活と文化に貢献いたします。

TOYOINKGROUP 東洋インキ北海道株式会社

〒063-0062 北海道札幌市西区西町南11-1-36 Tel: 011-662-4733

人から人へ心を伝える ハート 紙製品

営業品目

- 名刺用紙・私製はがき・招待状カード・婚礼用カード・お悔やみ用カード
- 長形封筒・角形封筒・洋形封筒・保存袋・大型袋
- 賞状・株券・領収書・のし袋・接着荷札・コピー用紙・カレンダー



ハート株式会社 札幌支店

〒063-0061 札幌市西区西町北18-1-12 e-mail : sapporo_branch@heart-group.co.jp
TEL 011-662-5161㈹・FAX 011-665-1061 URL http://www.heart-group.co.jp
札幌・仙台・水戸・大宮・東京・中央江東・新宿・杉並・板橋・浅草品川・横浜・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪中央・大阪東・神戸・岡山・高松・松山・福岡

WEB ACTUS **GAIA™**

新・オフ輪プロセスインキ誕生！



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp/>

札幌営業所 〒063-0020 北海道札幌市東区北二十条東18-2-1 TEL. 011-784-7772

KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas



進化し続けるマルチロール
プロダクション印刷システム

AccurioPress
C2070/C2070P/C2060

*写真是C2070にオプションを装着したものです。

コニカミノルタジャパン株式会社
PPG営業統括部 北海道営業グループ TEL.011-252-4810
〒060-0063 札幌市中央区南3条西10丁目1001-5 福山南3ビル3F

株式会社

大西紙店

旭川市流通団地1条3丁目26番地の4
電 話 代 表 0166-48-6211
F A X 0166-48-9405



エイチケイエム紙商事株式会社

www.hk-m.co.jp

旭川支店／旭川市永山北1条7丁目33番地1
TEL. 0166-48-5221 FAX. 0166-47-4230

~創造と提案、そして前進、

大丸

道北支店 旭川市台場1条1丁目1番8号
電 話(代)(0166)76-4415
F A X (0166)47-0799

札幌・函館・室蘭・北見・帯広・釧路・東京・青森・仙台

日本洋紙 板紙 卸商組合 組合員
リコー代理店・ウチダ友の会会員

ネットリコー取扱店 O A 機器販売 事務機器卸・納品

株式会社 三輪商会

〒079-8442 旭川市流通団地2条4丁目1番
電話(代表)0166-47-1231・FAX0166-47-4001
URL / <http://www.e-mitsuwa.biz/>

協賛商社の皆様に厚くお礼申し上げます。《フレッシュ No.224》

旭川印刷製本工業協同組合 組版／(有)旭川坂野
2018年1月19日発行 印刷／株ドルック

組合員名簿（五十音順）

株式会社あいわプリント

070-0033 旭川市3条通4丁目右1号
TEL 0166-26-2388

あさひ印刷有限会社

078-8218 旭川市8条通22丁目右10号
TEL 0166-33-3611

株式会社旭川アートプロセス

078-8274 旭川市工業団地4条2丁目1-15
TEL 0166-36-5200

旭川カーボン印刷株式会社

070-0057 旭川市7条西2丁目
TEL 0166-22-0606

有限会社旭川坂野

070-0024 旭川市東4条6丁目
TEL 0166-22-6660

旭川特殊印刷

078-8217 旭川市7条通23丁目左1号
TEL 0166-34-9323

株式会社旭川ビジネス

071-8131 旭川市末広1条15丁目4番14号
TEL 0166-58-7200

株式会社井田印刷工房

070-0031 旭川市1条通11丁目左4号
TEL 0166-23-5689

植平印刷株式会社

070-0039 旭川市9条通7丁目左2号
TEL 0166-26-0161

有限会社岡本印刷

070-0056 旭川市6条西5丁目1-21
TEL 0166-22-0752

小川印刷株式会社

070-0032 旭川市2条通3丁目右7号
TEL 0166-22-5862

開田名刺店

070-0030 旭川市宮下通13丁目左1号
TEL 0166-26-0020

株式会社金子シール

070-8013 旭川市神居3条9丁目333番地の3
TEL 0166-62-0777

有限会社上川印刷所

078-1751 上川郡上川町本町11番地
TEL 01658-2-1640

斎木印刷株式会社

095-0013 士別市東3条5丁目14番地
TEL 0165-23-2441

株式会社山紀

070-8046 旭川市忠和6条8丁目1-4
TEL 0166-61-4648

有限会社すなだ製本

078-8344 旭川市東光4条1丁目4-2
TEL 0166-31-8309

株式会社総合企画

078-8345 旭川市東光5条2丁目4番6号
TEL 0166-33-8882

株式会社總北海

078-8272 旭川市工業団地2条1丁目
TEL 0166-36-5556

大和印刷株式会社

078-8233 旭川市豊岡3条2丁目1-25
TEL 0166-32-3224

有限会社岳総合製本所

079-8420 旭川市永山10条2丁目1-2
TEL 0166-26-0918

谷川印刷株式会社

070-0831 旭川市旭町1条4丁目
TEL 0166-51-0653

東信印刷株式会社

078-8231 旭川市豊岡1条3丁目2-26
TEL 0166-31-0810

有限会社東洋印刷

078-8218 旭川市8条通22丁目右10号
TEL 0166-38-8100

東洋オフセット株式会社

079-8421 旭川市永山11条1丁目1-20
TEL 0166-26-5588

有限会社常盤製本

070-8071 旭川市台場1条3丁目1-1
TEL 0166-63-5136

鳥山写真製版

078-8332 旭川市南2条通24丁目117-118
TEL 0166-34-1367

株式会社ドルック

078-8272 旭川市工業団地2条1丁目2番6号
TEL 0166-36-1116

中村印刷株式会社

078-8220 旭川市10条通23丁目
TEL 0166-33-1351

有限会社成瀬印刷

070-0035 旭川市5条通16丁目左9号
TEL 0166-23-4404

廣本印刷株式会社

070-0831 旭川市旭町1条13丁目
TEL 0166-51-9377

藤田印刷株式会社

070-0033 旭川市3条通10丁目右9号
TEL 0166-26-2188

株式会社プリコム旭川

079-8421 旭川市永山11条1丁目1-30
TEL 0166-21-8733

有限会社プリントファクトリー

070-8012 旭川市神居2条8丁目2-13
TEL 0166-85-6380

株式会社ホッコー

078-8212 旭川市2条通19丁目右4号
TEL 0166-32-3351

マルヨシ印刷株式会社

078-8232 旭川市豊岡2条3丁目
TEL 0166-31-9732